

かすがい



道風くん

市議会 だより

令和7年 第3回定例会 (6月16日～7月3日)

第135号
2025年(令和7年)9月

もくじ

議案の概要	2
行政調査報告	3
一般質問	4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「兄弟で初花見」

幼稚園入園前のお兄ちゃんと、去年生まれた弟の2人で、地元の落合公園で写真を撮りました。弟が大好きなお兄ちゃんと、お兄ちゃん大好きな弟の2人が寄り添った素敵な写真になりました。

撮影者:平野 正大 撮影場所:落合公園

議案の概要

今定例会では、令和7年度補正予算案2件のほか、条例案6件、一般議案8件、人事案件3件、議員提出議案1件が提出されました。(議案の中から一部ピックアップして掲載しています。)

第56号議案

令和7年度一般会計補正予算(第2号)

春日井市は小中学校の体育館への空調機の設置を進めています。国が創設した空調設備整備臨時特別交付金の内定を取り付け、来年度予定していた中学校12校の工事を前倒しで実施し、併せて来年度の小学校の工事に向けて実施設計をします。また配膳室にも空調機を設置します。その他、大泉寺地区企業用地の売却収入、東部市民センター外壁改修工事、新型コナワクチン定期接種事業にかかる経費などを補正しました。

可決

第57号議案

令和7年度公共下水道事業会計補正予算(第1号)

埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を受けて、国から本市の下水道管路施設に対する緊急点検を実施するよう要請があり、大規模下水道管路特別重点調査等を行います。

可決

第61号議案

市税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正等に伴う規定の整備です。

可決

(1)個人の市民税

所得割の納税義務者の総所得金額等から、大学生年代の子等に係る特定親族特別控除額(最大45万円)を控除します。

(2)軽自動車税(種別割)

2輪の原動機付自転車のうち、総排気量が125cc以下で最高出力を4.0kW以下に制限したものに係る税率を年額2000円とします。

(3)市たばこ税

加熱式たばこの課税標準を、重量に応じて換算した紙たばこの本数によることとします。

第69号議案

財産の処分について

場所	大泉寺町字大池下 290番260ほか9筆
物件	土地(面積 38,398.73㎡)
処分価格	38億円
契約の相手方	株式会社スズケン (名古屋市中区東片端町8番地)

可決

人事案件

【固定資産評価員】

池田 輝嘉

【人権擁護委員】

森 幸子、柴田 美佐紀

◆議案等の議決結果

議決結果	議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名
補正予算案 2件			一般議案 8件		
可決(全員)	第56号議案	令和7年度一般会計補正予算(第2号)	可決(全員)	第64号議案	白山小学校リニューアル工事(建築)の請負契約
可決(全員)	第57号議案	令和7年度公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	第65号議案	白山小学校リニューアル工事(電気)の請負契約
条例案 6件			可決(全員)	第66号議案	白山小学校リニューアル工事(機械)の請負契約
可決(全員)	第58号議案	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第67号議案	高森山公園改修工事の請負契約
可決(全員)	第59号議案	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第68号議案	都市計画道路3・4・237東山大泉寺線道路整備工事の請負契約
可決(全員)	第60号議案	消防団員にかかる退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第69号議案	財産の処分
可決(全員)	第61号議案	市税条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第70号議案	救急自動車の取得
可決(多数)	第62号議案	家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)	第71号議案	ダンプロックの取得
可決(全員)	第63号議案	企業職員の給与の種類および基準を定める条例の一部を改正する条例	人事案件 3件		
			同意(全員)	第72号議案	固定資産評価員の選任の同意
			異議なし(全員)	諮問第1号	人権擁護委員の推薦
			異議なし(全員)	諮問第2号	人権擁護委員の推薦
			議員提出議案 1件		
			否決(少数)	第5号議案	消費税の緊急減税を求める意見書

請願

議決結果	請願番号	請願名
不採択	請願第2号	「インボイス制度の廃止を求める意見書」の提出を求める請願書

◆議案等の表決結果

会派名	自由クラブ					かすがい創政会					春日井自民クラブ			公明党			市民クラブ			共産党			無会派								
氏名	金澤	前田	梶田	加納	林	友松	鈴木	安達	鈴木	加藤	鬼頭	梶田	堀尾	長谷川	長縄	大村	日比野	石飛	田口	鈴木	伊藤	村上	小原	石田	原田	伊藤	長谷	奥村	鈴木	小嶋	犬塚
議案等番号	陽貴	学	高由	満	克巳	孝雄	貴之	保子	秀尚	貴章	宏明	正直	国大	達也	典夫	勝人	厚治	佳子	宏幸	杏奈	慎二	哉	裕信	祐治	建治	和哉	昇次	昭紀	百合	貴司	
請願第2号	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×
第62号議案	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第5号	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×

※賛否の分かれた案件のみ掲載しています。 ※[○]…賛成、[×]…反対、[-]…除斥、「退」…退場、「欠」…欠席の意味です。
 ※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。 ※議長は表決に参加しません。

行政調査報告



行政調査とは… 先進的な自治体の施策を学んだり、春日井市の課題解決のヒントとなる取組を調べることを目的として実施している、部門別常任委員会の活動です。

総務委員会

7月15日～17日

- 大分県大分市 …… 生成AIの活用・DX推進計画
- 大分県別府市 …… BEPPUXデジタルファースト推進計画
- 福岡県北九州市 …… DXの推進・地方債の発行

大分市ではデジタルの枠にとらわれない、市民サービスの向上や業務効率化、人材育成においてDXを切り口にした行政改革。別府市ではRPA※による6,626時間の作業時間の削減。北九州市では10億円規模の個人向け市債の発行による資金調達とシビックプライドの醸成。それぞれの視察内容は春日井市へのフィードバックも大いに期待できるものでした。

※RPAとは、人がパソコンで行う定型的な作業をソフトウェアロボットにより自動化する技術のことです。

市民経済委員会

7月8日～10日

- 山形県米沢市 …… 米沢ブランド戦略事業
- 栃木県宇都宮市 …… 宇都宮サテライトオフィス事業
- 神奈川県大和市 …… 文化創造拠点「シリウス」

7月9日に視察した宇都宮市は、将来にわたり持続的に発展するため、2020年虎ノ門CICに東京オフィスを開設。共創・協業を目指し、市内企業が東京圏の企業と繋がることに成果を上げています。CICは産官学の垣根・縦社会の壁・産業や世代を超えた人が繋がり、新たなイノベーションを創出するハブとして役割を担っており、約320社・2,000人が入居しています。

「東京オフィス開設はメリットしかない」との東京オフィス所長の言葉が印象的でした。

福祉教育委員会

7月8日～10日

- 香川県高松市 …… 高松市立みんなの病院の地域包括ケア体制・災害対応
- 高知県香美市 …… 国際バカロレア教育
- 岡山県岡山市 …… 在宅介護総合特区 (AAAシティおかやま)

7月9日、高知県香美市の大宮小学校を視察。同校は全国初の公立小学校による国際バカロレア (IB) 認定校です。IB教育は、世界共通のテーマを設定し、探究活動を通じて各教科の学びを関連付け、児童の主体的な学びを育むプログラムです。地域住民が授業支援に参加し、学校と地域が一体となって子どもたちを支える仕組みが整えられていました。考える力や自己管理能力、コミュニケーション力を高める取組は、春日井市の教育にも参考になると感じました。

環境建設委員会

7月8日～10日

- 福岡県久留米市 …… 環境部庁舎及び公共建築物のZEB化の取組
- 山口県周南市 …… 徳山駅周辺官民連携管理運営事業
- 兵庫県姫路市 …… ごみ出し支援事業 (ふれあい収集)

春日井市は築35年以上の施設が多く公共施設個別施設計画に基づき改修を進めていることから、建築物のZEB化*の先進市を視察しました。

久留米市は全国で初めてZEB認証を取得。「ZEB化で建物改修は改修費が増加するが、補助金活用ができ、エネルギー消費量や維持費用の削減を図れる」とのことです。

※ZEBとは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

一般質問

今回の定例会では、17人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、41項目の一般質問を行いました。



質問の様子を録画(YouTube)でご覧いただけます。

市政全般にわたる問題について質問します

1 持続可能な介護保険事業について

質問者 無会派 はせ かずや

担当 介護・高齢福祉課

録画▶



【質問】団塊世代が後期高齢者となる今年の課題を受け、健康寿命の継続・延伸、生きがいの創出、介護予防や認知症予防等の施策により、介護給付費の増大抑制が求められている。15年後に訪れる団塊ジュニア世代の高齢者化を前にして保険料の急激な上昇を回避し持続可能な介護保険事業構築のため、高齢者施策の今後の展開への考えについて伺う。

【答弁】高齢者施策については、高齢者の自立支援や重度化防止に寄与できるよう、介護保険特別会計における保健福祉事業の財源を活用しながら、持続可能な施策について、必要な調査研究を行ってまいります。次期計画における介護保険料基準額の設定については、国や他自治体の動向を踏まえ、長期的な視点に立ち、介護給付費準備基金の効果的な活用を図りながら、引き続き適切な算定に努めてまいります。



2 高蔵寺NTの高森山、高座山、春日井三山等の山火事対策について

質問者 無会派 奥村 昇次

担当 予防課、消防救急課

録画▶



【質問】今年2月、岩手県大船渡市で発生した山火事で高蔵寺ニュータウン面積の4倍が焼失し、今年1月、ロサンゼルス山火事は春日井市面積の1.7倍が焼失し、被害総額は25兆円。多発する山火事の7割以上が、人為的原因で、ニュータウン内、周辺の高森山、高座山等の山火事の未然防止対策と万一山火事が発生した際の市、県、自衛隊等の消火計画、避難計画を問う。

【答弁】山火事防止等の標識を春日井三山、高森山・高座山に設置しており、春の火災予防運動期間中には春日井三山に入山し火災予防啓発活動を実施しています。また、火災発生時に備え東部丘陵地域警防計画を作成しており、火災の規模によっては近隣市、県内、国のほか自衛隊に派遣要請を行います。避難対象区域の設定や指定避難所の開設については、延焼状況等を考慮し適切に対応してまいります。



3 「小1の壁」解消に向けた朝の預け先支援について

質問者 公明党 日比野 なるとし

担当 子育て推進課

録画▶



【質問】小学校への進学時に「朝の預け先」がなく、保護者の就労継続に支障が生じる「小1の壁」が問題となっている。国は今年度から「登校前の居場所支援」への補助制度を開始し、春日井市でも夏休みに早朝受け入れを実施し一定の利用実績が示された。こうした現状を踏まえ、朝の預け先に関するニーズの可視化と、平日朝の支援の方向性について、市の見解を問う。

【答弁】平日登校前の居場所支援のニーズの把握については、既の実施しているファミリー・サポート・センター事業の今後の利用状況から可能なため、保護者向けアンケートや実態調査を行うことは考えていません。また、現時点では、登校前の居場所支援を主目的とした、学校施設などを活用した預かり事業の実施について検討は行っていませんが、今後も市内のニーズや他自治体の動向などを注視してまいります。



【その他の質問事項】

■電子版母子手帳の導入に向けた検討状況と今後の展望について

4 乳幼児のいる母親への支援について

質問者 公明党 大村 まさと

担当 こども家庭支援課

録画▶



【質問】市内各施設に設置してある授乳室で搾乳もできるという点については、まだ一般的な理解が十分ではなく、心ない言葉を投げつけられ、利用を躊躇う母親たちがいる。安心して利用できる環境を整備する為、まずは公共施設において「授乳室でも搾乳が可能」であることを示した案内表示や分かりやすいシンボルマークを掲示すべきと考えるが本市の見解を問う。

【答弁】お子さんが一緒にいない状況でも、人目を気にすることなく、安心して搾乳できるようにするため、公共施設に設置している授乳スペースに、授乳だけではなく搾乳もできることが分かる案内を掲示してまいります。



【その他の質問事項】

■発達障がい早期発見と安心の就学のための「5歳児健診」の実施について

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。（一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。）

5 エネルギーコストや災害を考慮した設備整備について

質問者 公明党 いしとび 厚治

担当 総務課、環境政策課、教育総務課

録画▶



【質問】現下の物価水準を考えると、公共施設や公用車の運用において、省エネの推進や再生可能エネルギーの活用が大切である。ライフサイクルコストの削減や環境面にも効果的であり災害時の備えにもつながる。そこで①公用車へのエネルギー効率に優れた自動車の導入②公共施設への太陽光発電と蓄電池設備の整備③学校体育館の断熱性確保について本市の見解を問う。

【答弁】①燃料費高騰や災害時における付加価値などを考慮し、今後は、ライフサイクルコストを意識した車両の選択も必要と考えます。②公共施設の改修等の機会に導入を進めています。ペロブスカイト太陽電池など新たな技術は、導入の可能性を検討していきます。③空調機整備にあたっては、断熱対策として、遮熱フィルム又は遮熱カーテンの設置等を行います。また、空調機の運用は、既設の送風機を併用するなど、省エネルギーにも配慮した効率的な利用を検討します。



6 区・町内会・自治会への助成拡大について

質問者 かすがい創政会 鈴木 秀尚

担当 市民生活課

録画▶



【質問】市の主要な計画では、町内会に対し、自主的・主体的な事業の費用の一部を補助することになっているが未だ実施されていない。①区町内会助成金は加入世帯数×600円の助成だが、未加入も含めた地域の総世帯数に応じた金額を加配してはどうか②多世代交流事業補助金の要件にある「新たな事業」を無くし補助金を再開する考えについて③今後の予定について問う。

【答弁】①令和6年度に防犯灯電気料補助金の補助率の拡充や、集会施設の解体に対する補助金を新設することで町内会の財政運営を支援しており、地域の総世帯数に応じた金額を加配する考えはありません。②区町内会助成金が地域の実情に応じて実施されている既存事業に使用されていることから、支給要件を緩和する考えはありません。③財政面にとどまらず様々な視点から地域に寄り添った支援策を検討していきます。



7 長期休暇中における子どもの居場所づくりについて

質問者 かすがい創政会 鈴木 たかゆき

担当 子育て推進課

録画▶



【質問】本市の小学校では長期休暇の際には、サマー・スクールかすがいと子どもたちの家にて子どもたちを迎え入れております。しかし、定員もあり利用を希望する保護者の要望にはなかなか応えられていない現状がある。よって、この二つの居場所を統合し、人的課題、場所的課題を取り除き、働きたくても働けない保護者の方々を救う計画はないかお聞かせください。

【答弁】子どもの家の増設を進めており、来年度以降は夏季限定利用の募集時において、定員に余裕が生じた場合は、夏季休業中の利用が可能となります。また、現時点においても様々な家庭の状況やニーズに応じてサマー・スクール、子どもの家、民間児童クラブがそれぞれこどもの居場所を提供することで、夏季休業期間における居場所は確保できるため、小学校のなかよし教室を活用した子どもの家を設置することは考えていません。



8 ルネックススポーツクラブの今後について

質問者 無会派 すずき あきのり

担当 経済振興課

録画▶



【質問】ルネックススポーツクラブの会員数は近年300人以上も減少し、維持継続におおよそ3000万円の費用を要しています。民間施設も増加していることから、公共サービスとしての役割は薄くなってきています。限られた予算の中で、産業部としてより市民生活の向上に資する事業に力を入れていくため、廃止を視野に検討する必要があると考えるが、本市の考えを問う。

【答弁】感染症の流行や周辺の民間類似施設の増加もあり、会員数の減少等に伴う管理コストの増加を課題として認識しています。このため、施設の利用状況等の調査を行っており、その結果を踏まえ、産業部だけの視点に留まらず、勝川駅周辺のまちづくりや、市民の皆様のウェルビーイングの向上に寄与する魅力的なルネックビルとしていけるよう、民間活力の導入も含めて総合的に検討しています。



一般質問

今回の定例会では、17人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、41項目の一般質問を行いました。



質問の様子を録画(YouTube)でご覧いただけます。

市政全般にわたる問題について質問します

9 企業誘致について

質問者 かすがい創代会 加藤 たかあき

担当 企業活動支援課

録画 ▶



【質問】企業誘致は、新たな雇用の創出や関連する市内企業の取引の拡大・安定的な税収の増加も期待されます。これまで進めてきた第一期インター周辺の企業誘致は株式会社スズケンに決定がされましたが、収支は総括的にどうだったのか問う。また更なる企業誘致に向けた整備も必要であると考えが今後の企業誘致について問う。

【答弁】大泉寺地区企業用地整備事業は、プラス約28億5,200万円が市の収入となるほか、今後株式会社スズケンから一定の税収が継続して見込まれます。今後の企業誘致については、インター北企業用地整備事業において用地購入に向けて関係者協議を進めており、市による事業を着実に進めるとともに、他の産業誘導ゾーンにおいても引き続き民間開発事業者との連携を図りながら企業誘致に取り組んでいきます。



10 妊婦健康診査における超音波検査について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

担当 こども家庭支援課

録画 ▶



【質問】妊娠は病気ではないため健診費はすべて自費となりますが母子手帳と共に交付される受診券を利用すれば基本健診は14回補助を受けることができます。しかし超音波検査は4回のみ補助となっており残りの10回は自費となる。赤ちゃんの生育等確認するために重要な検査となっていること、また子育て支援拡大のため補助回数を増やす考えがないか伺います。

【答弁】妊婦健診については、効果的かつ効率的に必要な検査を行えるよう、国から標準的な健診回数や検査項目が示されています。超音波検査については、妊娠23週までの間に2回、24週から35週までの間に1回、36週以降に1回実施することとなっています。これを踏まえ、愛知県医師会と愛知県、県内の市町村が協議し、県内市町村では原則4回を補助対象としており、現時点で補助回数を増やすことは考えていません。



【その他の質問事項】 ■給食の時間について

11 ギャンブル依存症対策について

質問者 日本共産党 伊藤 建治

担当 健康増進課、地域共生推進課、子育て推進課

録画 ▶



【質問】公営競技へのオンライン投票やオンラインカジノなどにより、若者を中心にギャンブル依存症が広がっている。オンラインカジノは依存性が強く利用者の92%が借金をしている。闇バイトの背景にもギャンブル依存や借金がある。自治体による啓発、相談窓口の設置、民間団体との連携、児童手当をギャンブルから守るために受給者の変更に応ずる対応について問う。

【答弁】ギャンブル依存症については、市ホームページなどを活用し、オンラインギャンブルのリスクや違法性、依存症の症状や相談窓口の情報提供を行うなど周知啓発を図ります。また、関係機関や民間の支援団体と連携し、適切な支援体制の構築に取り組めます。児童手当については、家計や児童の養育をかえりみない状況が疑われる場合、必要に応じて他の養育者に受給者を変更しています。



【その他の質問事項】

■PFAS汚染について ■オオキンケイギク対策について ■農業行政について
■官製ワーキングプアをなくすことについて ■リニア中央新幹線工事について

12 義務教育の費用負担を軽減することについて

質問者 日本共産党 原田 祐治

担当 学校教育課、学校給食課

録画 ▶



【質問】無償でなければならない義務教育において保護者が負担しなければならない費用である「隠れ教育費」が社会問題となっている。①学校生活において保護者が負担を要するものはどのようなものがあるか、学用品や制服を無償化する考えについて②春日井市は給食費が第3子以降のみ無償となったが、さらに対象を広げる考えについて、それぞれ問う。

【答弁】①ランドセルや制服のほか、学習に必要な教材などを負担いただいておりますが、就学援助費や特別支援教育就学奨励費の支給によって負担軽減を図っており、現在のところ学用品などの無償化は考えていません。②学校給食費の無償化について、国において検討がされているところであり、引き続きその動向を注視し、今後の市の対応を考えていきます。



【その他の質問事項】 ■ごみの名称について ■配食サービス利用助成について
■高齢者が運転しなくても生活できるようにすることについて

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。（一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。）

13 国民健康保険事業について

質問者 日本共産党 石田 裕信

【質問】①マイナ保険証のトラブルは今後も続く事が危惧されている。渋谷区や世田谷区のように今までの保険証と同様に使える資格確認書を国保加入者全員に配布してはどうか問う。②現在、春日井市は国保税の段階的な引き上げをおこなっているが、国保税の負担は限界を超えている。一般会計からの繰入を復活させ、国保税を引き上げることを見直してはどうか問う。

担当 保険医療年金課

録画▶



【答弁】①資格確認書は、法令などにより、マイナ保険証を保有していない方や、要介護者や障がい者などで、マイナ保険証での受診が困難な方に交付するものとされており、被保険者全員へ一律に交付することは考えていません。②愛知県は、将来的に県下統一の保険税率を目指しており、本市でも県が示す市町村ごとの保険税率に合わせるよう取り組んでいることなどから、一般会計からの繰入れは考えていません。



【その他の質問事項】 ■市営住宅について
■犬山市入鹿池で発生した自衛隊機の墜落事故について

14 ミャンマー難民問題

質問者 無会派 小嶋 小百合

【質問】難民を受け入れる第三国定住制度により、春日井市内に軍政下のミャンマーを逃れた人たちが暮らしている。難民の人たちは定住地へ転居後、日本の生活に慣れるよう5年間は国が支援を行うことになっている。しかし、日常生活を問題なく送れるような十分な支援が行われているとは思えない。春日井市は人道的見地から、困難を抱えている彼らを支援できないか。

担当 地域共生推進課

録画▶



【答弁】難民の方への本市の支援は、難民事業本部や地域の支援団体と情報共有を図りながら、生活困窮などの日常生活上の課題に対し、既存の制度の中で必要な支援に努めていきます。

【その他の質問事項】 ■地域猫の問題 ■アンコンシャスバイアスの誤用その後
■市営住宅の住環境は常に良好に保たれているか問う
■女子トイレに生理用品を置いてください ■学校やクラブ活動での落雷対策
■議員報酬および特別職職員給与を正しく公開してください
■多目的トイレをすべての小中学校に設置してください ■ヌートリア対策
■レインボー階段を市役所に作ってください

15 物価高及び米の価格高騰下における本市の対応について

質問者 春日井自民クラブ ほりお 国大

【質問】物価高や米の価格高騰が市民生活に大きな影響を与えている現状において、小中学校・保育園の給食の質や量の確保はできているのか①給食用の米の確保状況について②福岡市で起こった事例から本市での給食の質を確保する取り組みや子ども達が食を楽しむ工夫、市民の皆様への周知方法について③本市において給食について心配する問い合わせがあったのかを問う。

担当 学校給食課

録画▶



【答弁】①学校給食は、県学校給食会との年間契約により、愛知県産米が確保されています。公立保育園の給食は、複数の事業者から数か月程度の契約期間で、国産米を購入しています。②栄養バランスや量を確保し、旬の食材を使用するなど献立を工夫した魅力ある給食の提供に努めています。献立表を保護者へ配信し、献立表や給食の写真を食育推進給食会ホームページへ掲載しています。③現在のところありません。



16 救急車の適正利用について

質問者 市民クラブ 鈴木 ひろゆき

【質問】近年、テレビや新聞などで民間救急や民間救急車について目にするところがある。本市の職員や隊員、医療従事者や医療関係者の負担と救急件数を減らすことにつながると考えるが、市内の民間救急事業者数と搬送実績についてお伺いいたします。

担当 消防救急課

録画▶



【答弁】現在市内では、2つの事業者が「患者等搬送事業者」の認定を受け、患者等を医療機関や社会福祉施設へ搬送しています。過去3年の搬送実績は、令和4年度から、512件、1,408件、1,171件となっています。



【その他の質問事項】 ■エスカレーター事故防止に向けた取組について

17 教育をコンセプトにしたシティプロモーションの推進について

質問者 市民クラブ 村上 しんじろう

担当 広報広聴課

録画▶



【質問】全国最先端と評価されているリーディングDXスクール事業など本市には特色ある教育実績がある。このような教育をはじめとした、転入者転出者の多くを占める20代に関心の高い本市の特色を絞り込み、移住定住促進に特化した情報発信により、人口の社会増に繋げていく必要があると考える。こうした狙いを絞り込んだプロモーションを行う考えはないか問う。

【答弁】若い世代の皆様に住んでいただくことは、社会増を拡大するのみならず、自然増に繋がることも期待され、さらには、まちに活力が生まれることとなります。今後、特に若い世代に「本市に住んでみたい」と思える情報が行き届くよう、リーディングDXスクール事業などICTを効果的に活用した学校教育の実践や18歳までの医療費の無償化など、様々な市の魅力の発信に努めていきます。



【その他の質問事項】 ■愛知県の保育士配置改善事業の実施について

委員会開催状況

令和7年第2回臨時会閉会後に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 福祉教育委員会（6月2日）
報告事項
 - 1 認定こども園の整備について
 - 2 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について
 - 3 中部中学校リニューアル工事の工事期間の変更について

令和7年第3回定例会中に行われた委員会・分科会は、次のとおりでした。

- 予算・決算委員会（6月18日、6月27日）
- 市民経済委員会・分科会（6月20日）
- 福祉教育委員会・分科会（6月23日）
- 環境建設委員会・分科会（6月24日）
- 総務委員会・分科会（6月25日）

令和7年9月定例会予定

- ▽9月 5日(金) 10:00～ 本会議(提案理由説明)
- ▽9月 9日(火) 10:00～ 本会議(質疑、委員会付託)
(本会議終了後) 予算・決算委員会前期全体会
- ▽9月11日(木) 9:00～ 市民経済委員会・分科会
- ▽9月12日(金) 9:00～ 福祉教育委員会・分科会
- ▽9月16日(火) 9:00～ 環境建設委員会・分科会
- ▽9月17日(水) 9:00～ 総務委員会・分科会
- ▽9月22日(月) 10:00～ 予算・決算委員会後期全体会
- ▽9月24日(水) 10:00～ 本会議(一般質問)
- ▽9月25日(木) 10:00～ 本会議(一般質問)
- ▽9月29日(月) 10:00～ 本会議(採決)

※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

表紙写真募集

「かすがい市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか

募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

応募フォームから応募、もしくは持参、郵送、Eメールにて写真(※)と所定の応募用紙を議事課まで提出してください。応募作品は原則返却しません。
※写真はA4サイズで印刷した場合に、被写体が鮮明に確認できるもの。
※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があります。3MB以上のデータで応募していただく場合は、応募フォームからご応募ください。
メールアドレス▶ gikai@city.kasugai.lg.jp

応募締切

11月発行第136号表紙写真を9月4日まで受付しています。

お知らせ

編集の都合により公募写真以外の内容が表紙となる場合があります。応募に関する詳細は春日井市議会ホームページをご覧ください。



編集後記

2005(平成17)年の愛知万博以来、20年ぶり、大阪で開催されるのは1970(昭和45)年以来、55年ぶりに大阪・関西万博が開催され、社会全体が熱狂し、興奮の思いが伝わる今日。

市議会では、市民の皆さまの幸福度の向上に努める議会を心し、議会の活動を分かり易く、理解しやすい形で議会の活動を「議会だより」にて、お届けいたします。

編集委員一同

■視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

